

※ 保護者の方も一緒に御覧ください。

で あ イノシシに出会ったら？

や せ い どうぶつ み まも
～ 野生動物から身を守るために ～



し げ き 刺激しないようにする

イノシシは本来、臆病でおとなしい動物です。人間に出会っても普通は逃げるので、慌てる必要はありません。

とはいうものの、刺激すると危険です。人間が急に走り出したりすると、イノシシは興奮します。近くでイノシシを見つけても刺激せず、興奮させないことが大切です。

あ と は な ゆっくり、後ずさりで離れる

イノシシが近づいてきても、慌てず、ゆっくりと後ずさりして離れましょう。建物や車の中に入ったり、物陰に隠れたり、木に登るなどして安全を確保しましょう。

犬を連れてしていると襲われる場合があります。イノシシが向かって来たら、犬は一旦放しましょう。

こ う ど う してはいけない行動

- ◇ イノシシの進行方向をふさぐ
- ◇ 大きな声を出す
- ◇ 急に動く
- ◇ 棒を振り上げたり、石などを投げる

お そ 襲われたら

き ゅ う し ょ ま も 急所を守る

イノシシが突進してきたら、体をかがめて足を閉じてください。正面からぶつかると、太ももに牙が当たり大量に出血するなど大怪我をします。

は ん げ き むやみに反撃はしない

反撃するとさらに攻撃してきます。必要以上に興奮させず、なるべく怪我をしないように体を守りましょう。

※野生動物に咬まれると感染症にかかる危険性があります。咬まれた場合は必ず病院で診てもらいましょう。

で あ 出合わないために

そうちょう やかんなどはイノシシにで あ かのうせい たか
早朝や夜間などはイノシシに出会う可能性が高くなります。

イノシシと出合わないよう、「ここに人間がいる」とイノシシに
わからせましょう。

たと
例えば…

- ◇ おと し すすり
音で知らせる（鈴をつけるなど）
- ◇ よる がいしゅつ ひかり し かいちゅうでんとう
夜などに外出するときは光で知らせる（懐中電灯など）

いえ まわ よ つ 家の周りに寄せ付けないために

- ◇ やさい なま そと お
野菜くずや生ごみを外に置かない
- ◇ やぶ くさ
やぶ、草むらをなくす
- ◇ かいさいえん さく かこ
家庭菜園はしっかり柵で囲う
- ◇ だ まち
ゴミ出しマナーを守る

エサをあげてはいけません

イノシシにエサをあげると、人間を恐れなくなり、わたくし うちの家の
周辺に住み着いてしまいます。人になれると、人が持っている食べ物
も奪い取るようになります。

子供のイノシシ（ウリ坊）にもエサをあげてはいけません。



イノシシが…
こんなときは危険！
➤ け さかだ 毛を逆立てている ➤ あたま ふ 頭を振ったり、鼻を鳴らす ➤ は な 歯を鳴らしたり、地面をかく
こんなときは、こうふん ひじょう きけん 興奮していて非常に危険です。あわ 慌てず、しず 静かにイノシシから離れましょう。

ち ば けんない おも や せい どうぶつ 千葉県内の主な野生動物

※ しちやうぞんべつ ほかくすう 市町村別の捕獲数は、ぶんぷ域の参考として掲載しており、せいやく ぶんぷいき 正確な分布域ではありません。

イノシシ	ニホンザル	キョン
せいそくいき けんない ぜんいき とし ぶ のぞ 生息域 県内ほぼ全域（都市部を除く） た もの ざっしよくせい 食べ物 雑食性 こうどうじかん きほん やかん とく あさがた ゆうがた 行動時間 基本は夜間（特に朝方、夕方） ひと な にっちゆう こうどう 人に慣れると日 中にも行動	せいそくいき けんちゅうぶ なんぶ 生息域 県中部～南部 た もの ざっしよく しよくぶつちゅうしん 食べ物 雑食（植物中心） こうどうじかん にっちゆう よ あ 行動時間 日 中のみ。夜明けとともに こうどう む こうどう に行動。群れで行動する。	せいそくいき けんちゅうぶ なんぶ 生息域 県中部～南部 た もの くさ こ は き み はな 食べ物 草、木の葉、木の実、花 こうどうじかん きほん やかん とく あさがた ゆうがた 行動時間 基本は夜間（特に朝方、夕方） ふそく とうき ひとな エサが不足する冬季や、人慣れ した地域では日 中にも行動
 	 	 